



2013年度第2四半期決算説明会

2013年11月7日

東武鉄道株式会社

目次

- ・Ⅰ.2013年度 第2四半期実績 P02

- ・Ⅱ.「東武グループ中期経営計画」の推進 P17

- ・Ⅲ. 2013年度 通期見通し P34

I. 2013年度 第2四半期実績

連結子会社及び持分法適用会社の異動状況

2013年9月末現在

項目 セグメント	連結子会社	持分法適用会社	計	2013年3月	増減
運輸	33	2	35	35	
レジャー	21	2	23	19	5社増 1社減
不動産	4	0	4	4	
流通	15	3	18	18	
その他	18	0	18	18	
計	91	7	98	94	4社増

増加内訳

レジャーセグメント

- (株)ティラミスホールディングス
- トップツアー(株)
- (株)トップ・スタッフ
- ティーティーエー,INC
- トップツアーヨーロッパ LTD
- (13年8月株式取得による増加)

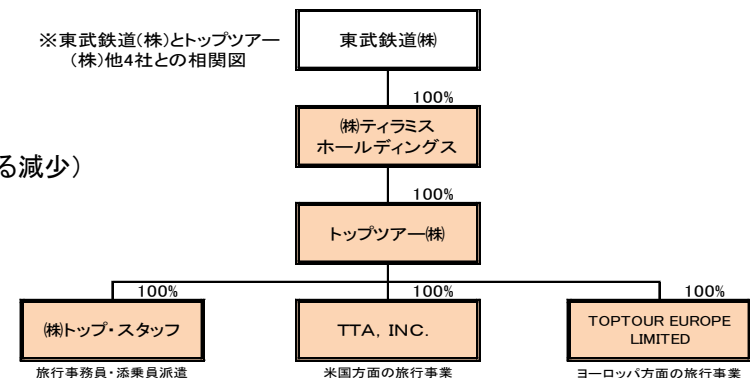
※右図参照

減少内訳

レジャーセグメント

- (株)伊香保カントリー倶楽部
- (13年4月影響力低下による減少)

※東武鉄道(株)とトップツアー(株)他4社との関連図



I. 2013年度 第2四半期実績

1 収益力(連結)

(単位:億円)

	12年度 第2四半期	13年度第2四半期		参 考	
	(実績)	(実績)	(前年対比)	(計 画)	(計画対比)
営業収益	2,819	2,800	▲19	2,830	▲30
営業費用	2,582	2,529	▲53	2,575	▲46
営業利益	237	271	34	255	16
経常利益	208	252	44	235	17
四半期純利益	116	158	42	135	23

※計画値は13年5月9日発表のものを使用している。(P3~P16)

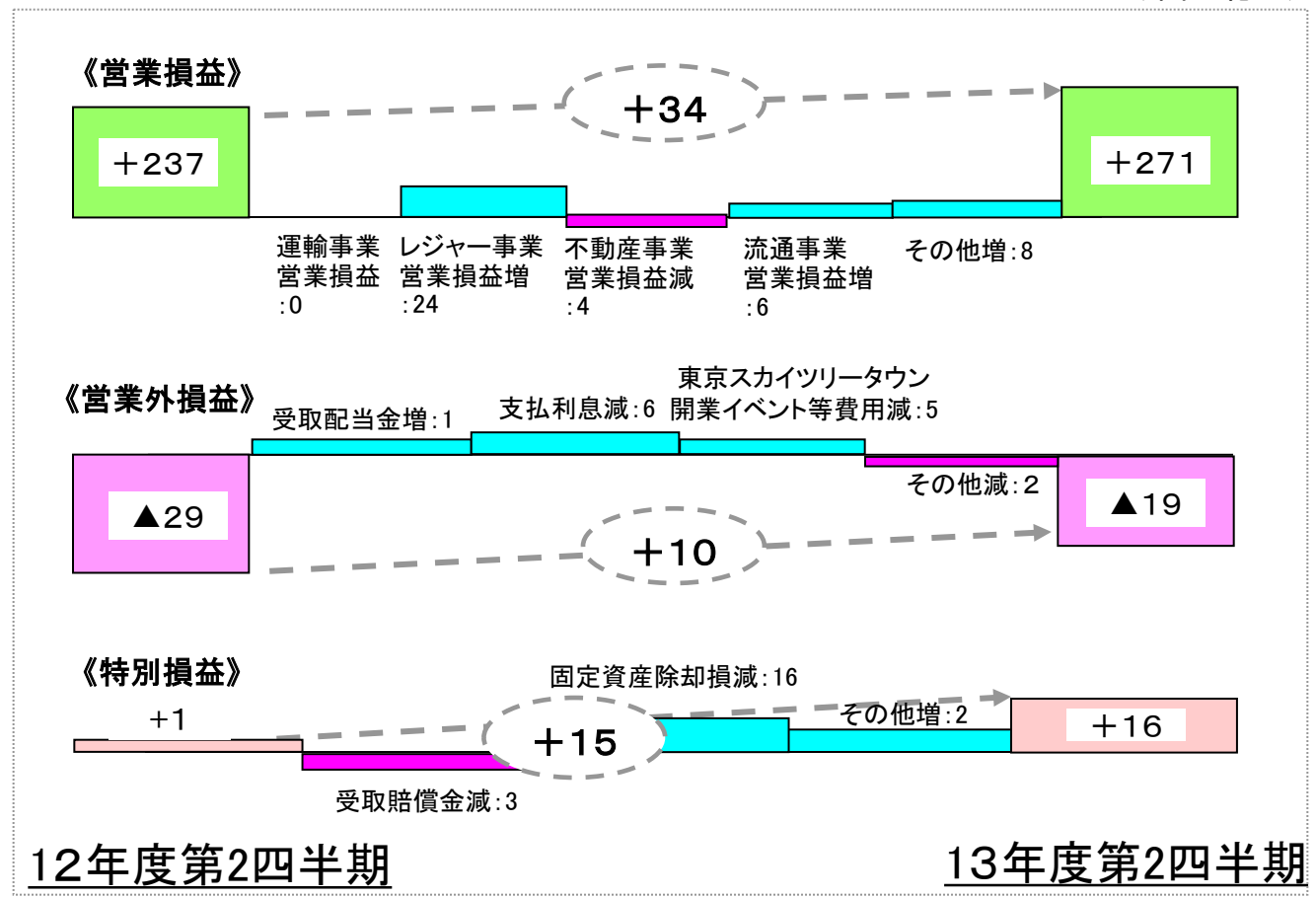
I. 2013年度 第2四半期実績

2 損益項目の増減要因 (12年度第2四半期→13年度第2四半期)

(単位: 億円)

13年度
四半期純利益158億
(前年同期比:+42)

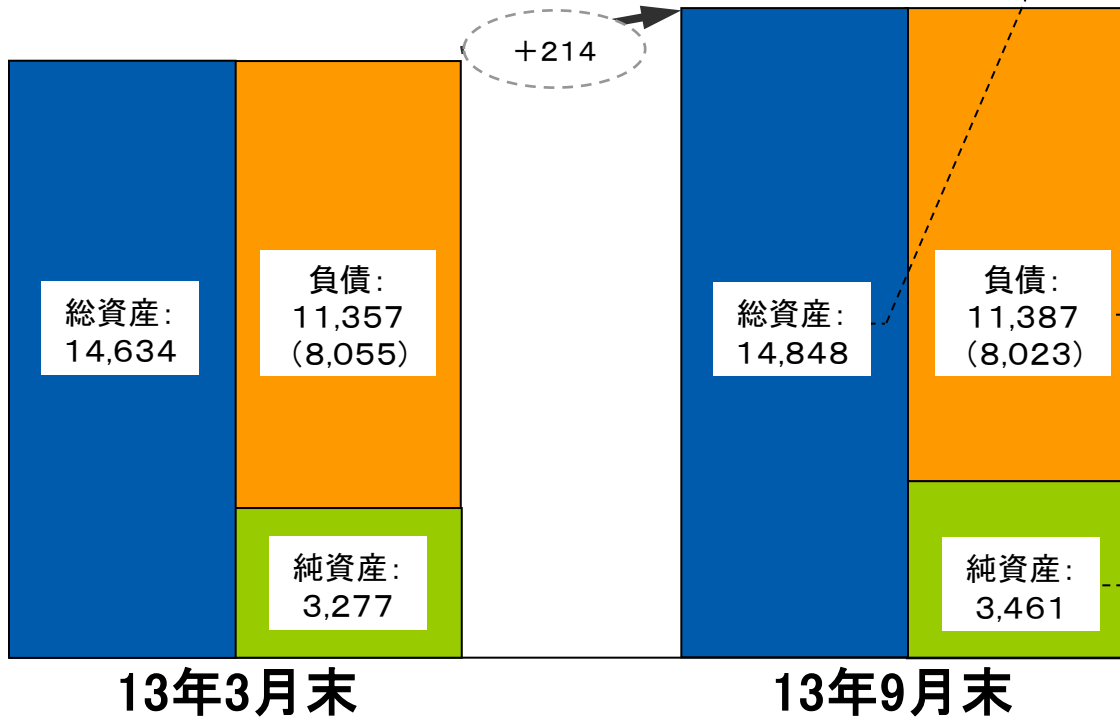
営業損益	:	+34
営業外損益	:	+10
特別損益	:	+15
税金等調整前 四半期純利益	:	+59
四半期純利益	:	+42



I. 2013年度 第2四半期実績

3 総資産の動き (13年3月末→13年9月末)

(単位: 億円)



総資産 (13/3末比)	: 214
投資有価証券	: 90
有形固定資産	: ▲79
その他	: 203

負債 (13/3末比)	: 30
有利子負債	: ▲32
(借入金、社債、鉄道運輸機構未払金)	
その他	: 62

純資産 (13/3末比)	: 184
利益剰余金	: 126
その他有価証券評価差額金	: 52
その他	: 6

I. 2013年度 第2四半期実績

4 キャッシュフロー(連結)

(単位: 億円)

	12年度 第2四半期	13年度第2四半期		12年度 通期実績
	(実績)	(実績)	(前年対比)	
EBITDA	496	523	27	1,062
(営業利益)	(237)	(271)	(34)	(525)
(減価償却費)	(259)	(252)	(▲7)	(537)
有利子負債残高	8,321	8,023	▲298	8,055
設備投資(資本的支出)	219	174	▲45	577

I. 2013年度 第2四半期実績

5 セグメント別営業利益(連結)

(単位:億円)

	12年度 第2四半期 (実績)	13年度第2四半期		参 考	
		(実績)	(前年対比)	(計画)	(計画対比)
運 輸	159	159	0	152	7
レジャー	37	61	24	63	▲2
不動産	29	25	▲4	18	7
流 通	1	7	6	4	3
その他	13	21	8	19	2

(各セグメント合計値と連結営業利益との差額:セグメント間取引等に関わる消去額)

I. 2013年度 第2四半期実績

《運輸事業》

(単位: 億円)

	12年度 第2四半期 実績	13年度 第2四半期 実績	増 減	
			(前年対比)	(計画対比)
営業収益	1,052	1,060	8	7
鉄道	798	799	1	3
その他	254	261	7	4
営業費用	893	901	8	0
鉄道	657	657	注1 0	注2 ▲2
その他	236	244	8	2
営業利益	159	159	0	7
鉄道	141	142	1	5
その他	18	17	▲1	2

主な増減要因

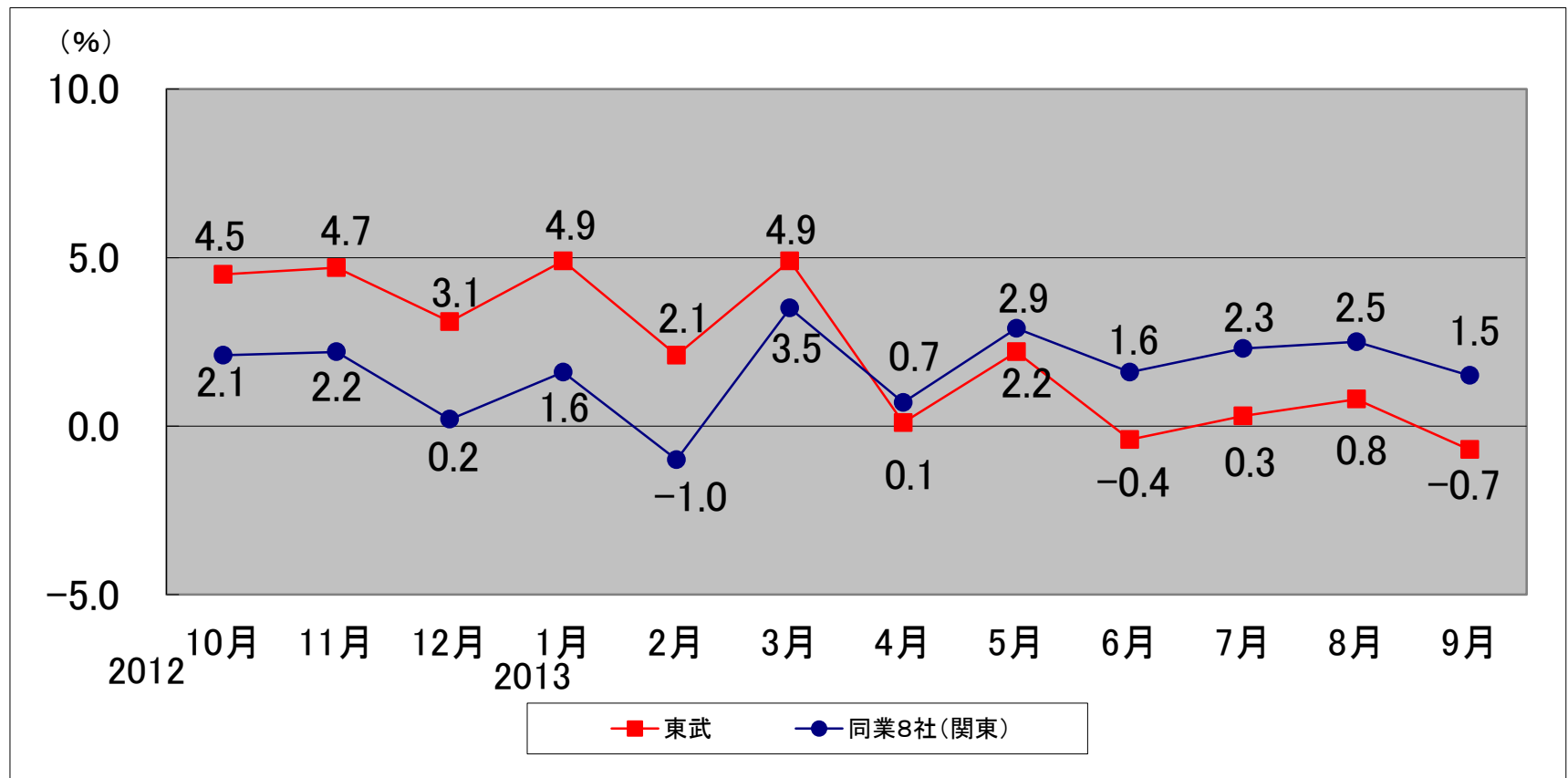
東武鉄道 鉄道業の乗車人員・旅客収入 (単位: 百万人、億円、%)										
		A	B	C	B-A		C-B		C-A	
		12年度 2Q実績	13年度 2Q計画	13年度 2Q実績	132Q計画-122Q実績 差額	%	132Q実績-132Q計画 差額	%	132Q実績-122Q実績 差額	%
乗車 人員	定期外	154	154	155	0	▲0.4	1	0.8	1	0.4
	定期	292	292	295	0	0.1	3	0.8	3	0.9
	計	446	446	450	0	▲0.1	4	0.8	4	0.7
旅客 収入	定期外	385	386	389	1	0.2	3	0.6	4	0.8
	定期	328	328	329	0	0.1	1	0.5	1	0.6
	計	713	714	718	1	0.2	4	0.5	5	0.7

注1 東武鉄道 鉄道業 人件費 ▲2
減価償却費 ▲8
物件費 +2
動力費 +8

注2 東武鉄道 鉄道業 物件費 ▲5
動力費 +2

I. 2013年度 第2四半期実績

輸送人員(定期外)増減率の推移 他社比較(対前年)



I. 2013年度 第2四半期実績

《レジャー事業》

(単位: 億円)

	12年度 (第2四半期実績)	13年度 (第2四半期実績)	増 減	
			(前年対比)	(計画対比)
営業収益	362	341	▲21	▲8
ホテル	82	82	0	▲2
その他	280	259	▲21	▲6
営業費用	325	280	▲45	▲6
ホテル	80	80	0	▲1
その他	245	200	▲45	▲5
営業利益	37	61	24	▲2
ホテル	2	2	0	▲1
その他	35	59	24	▲1

主な増減要因

主なホテルの状況(実績)

	客室稼働率(%)			婚礼組数(組)		
	12年度2Q	13年度2Q	差引	12年度2Q	13年度2Q	差引
錦糸町	86.5	89.7	3.2	152	121	▲31
銀座	91.8	93.2	1.4	68	76	8
成田	77.8	74.9	▲2.9	0	0	0

その他のうち、スカイツリー業

12年第2四半期 13年第2四半期

営業収益	82	104
営業費用	45	50
営業損益	37	54

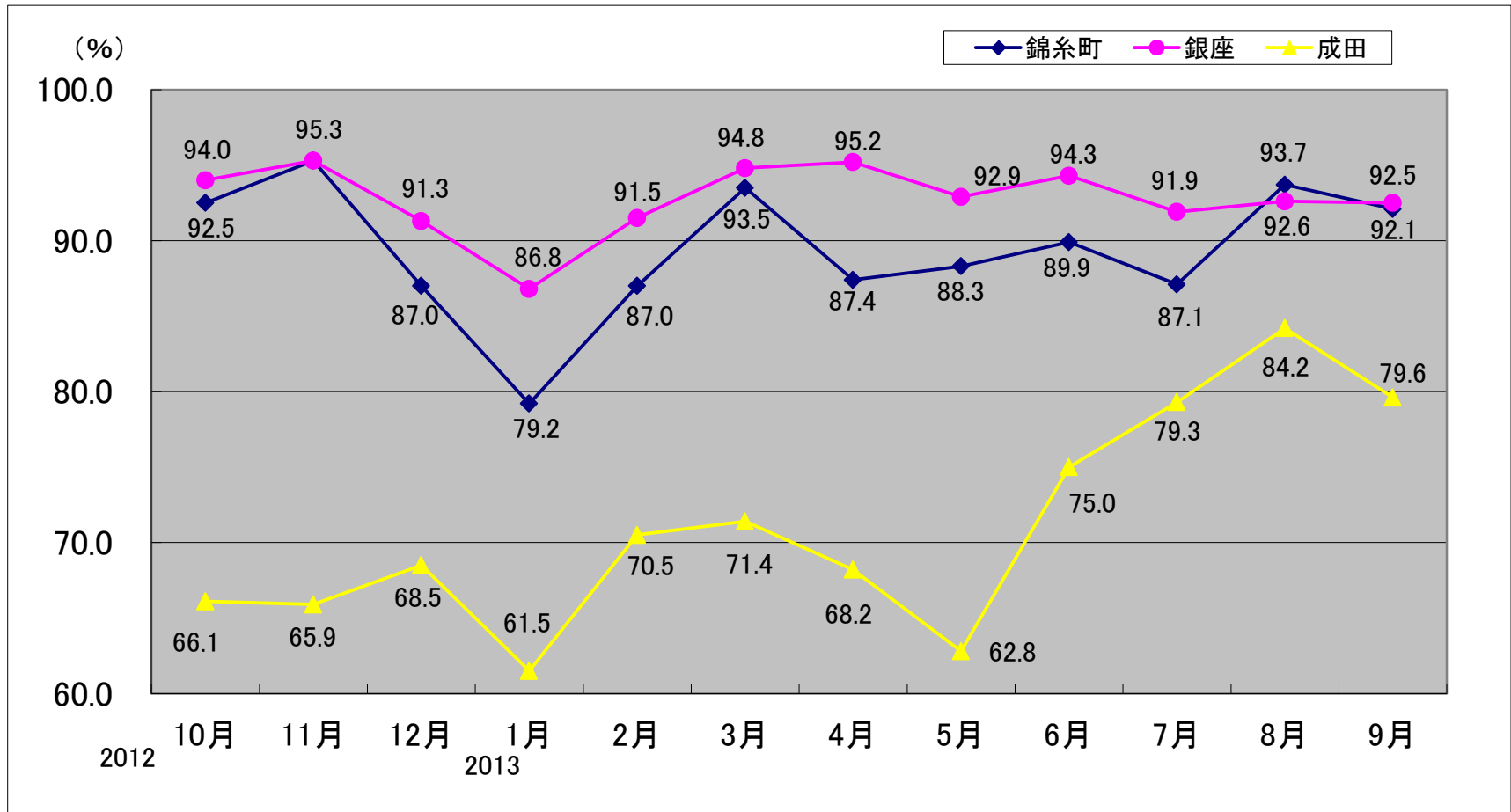
その他のうち、遊技場業

12年第2四半期 13年第2四半期

営業収益	54	0
営業費用	54	0
営業損益	0	0

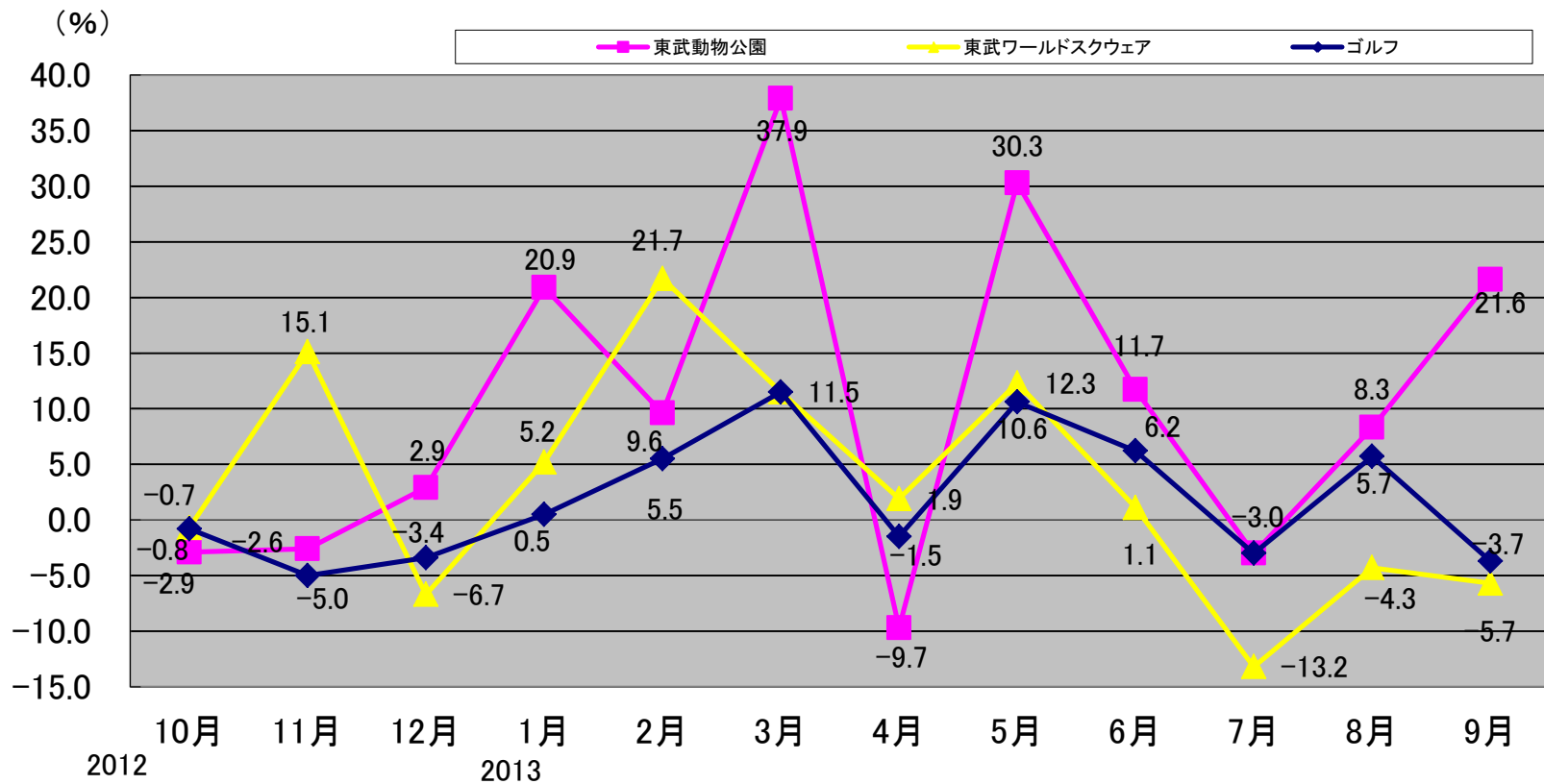
I. 2013年度 第2四半期実績

主なホテルの稼働率の推移



I. 2013年度 第2四半期実績

主なレジャー施設の売上高の推移(対前年比較)



I. 2013年度 第2四半期実績

《不動産事業》

(単位: 億円)

	12年度 (第2四半期実績)	13年度 (第2四半期実績)	増 減	
			(前年対比)	(計画対比)
営業収益	283	256	▲27	▲4
賃 貸	220	236	16	▲5
分 譲	63	20	▲43	1
営業費用	254	231	▲23	▲11
賃 貸	182	189	7	▲9
分 譲	72	42	▲30	▲2
営業利益	29	25	▲4	7
賃 貸	38	47	9	4
分 譲	▲9	▲22	▲13	3

主な増減要因

分譲販売戸数	販売戸数		持分換算後販売戸数	
	戸建住宅	マンション	戸建住宅	マンション
13年度2Q実績	0	73	0	29
12年度2Q実績	6	373	6	191
増 減	▲6	▲300	▲6	▲162

単位: 戸

賃貸業のうち、スカイツリータウン業

	12年第2四半期	13年第2四半期
営業収益	57	66
営業費用	50	53
営業損益	7	13

I. 2013年度 第2四半期実績

《流通事業》

(単位: 億円)

	12年度 (第2四半期実績)	13年度 (第2四半期実績)	増 減	
			(前年対比)	(計画対比)
営業収益	994	1,012	18	▲19
百貨店	889	900	注1 11	注2 ▲22
その他	105	112	7	3
営業費用	993	1,005	12	▲22
百貨店	893	898	5	▲23
その他	100	107	7	1
営業利益	1	7	6	3
百貨店	▲4	2	6	1
その他	5	5	0	2

主な増減要因

注1

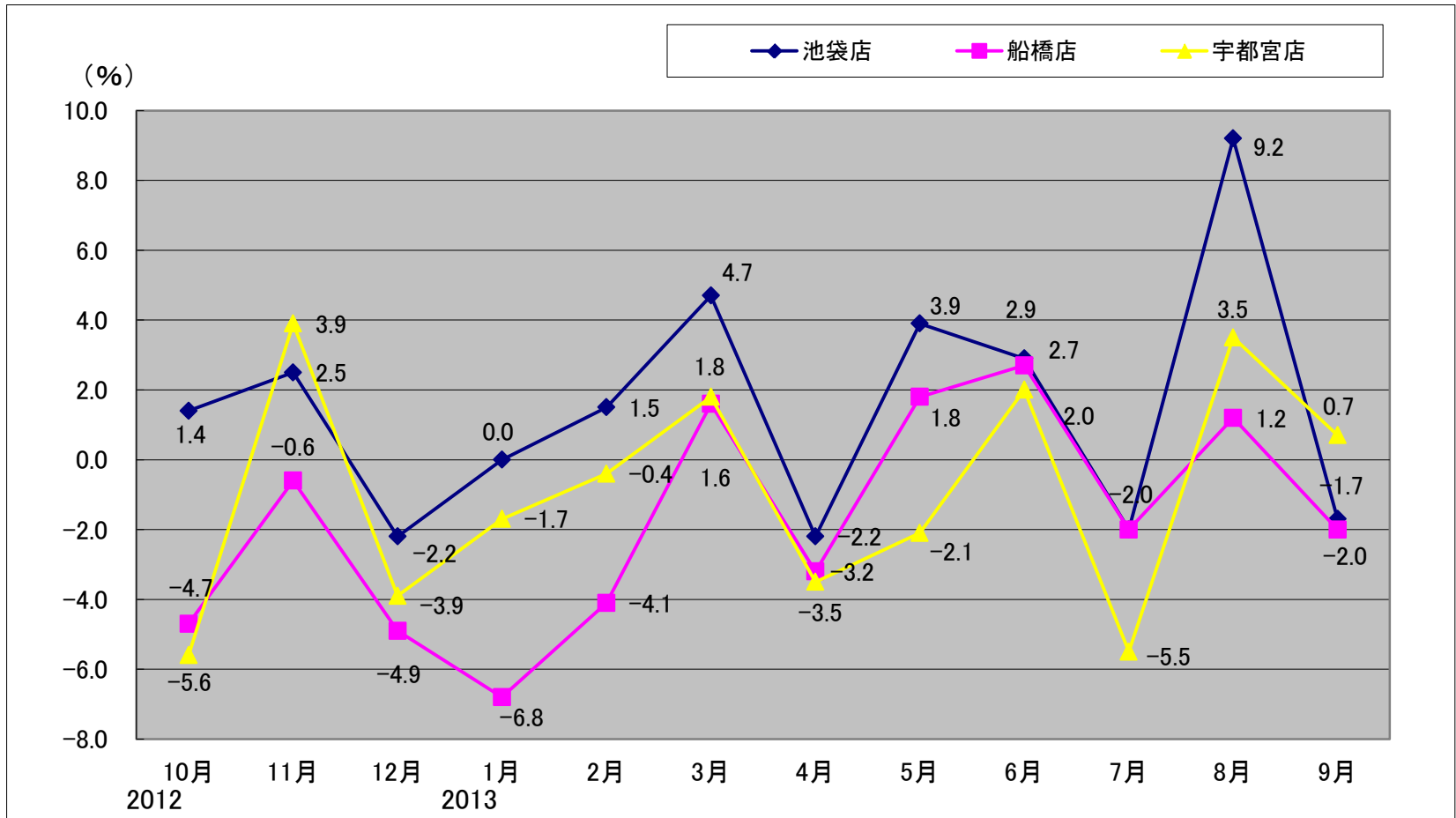
池袋店 +12
船橋店 +1
宇都宮店 ▲1

注2

池袋店 ▲8
船橋店 ▲4
宇都宮店 ▲9

I. 2013年度 第2四半期実績

百貨店売上高の推移 3店舗(対前年比較)



I . 2013年度 第2四半期実績

《その他事業》

(単位:億円)

	12年度 (第2四半期実績)	13年度 (第2四半期実績)	増 減		主な増減要因
			(前年対比)	(計画対比)	
営業収益	389	420	31	13	
営業費用	376	399	23	11	
営業利益	13	21	8	2	

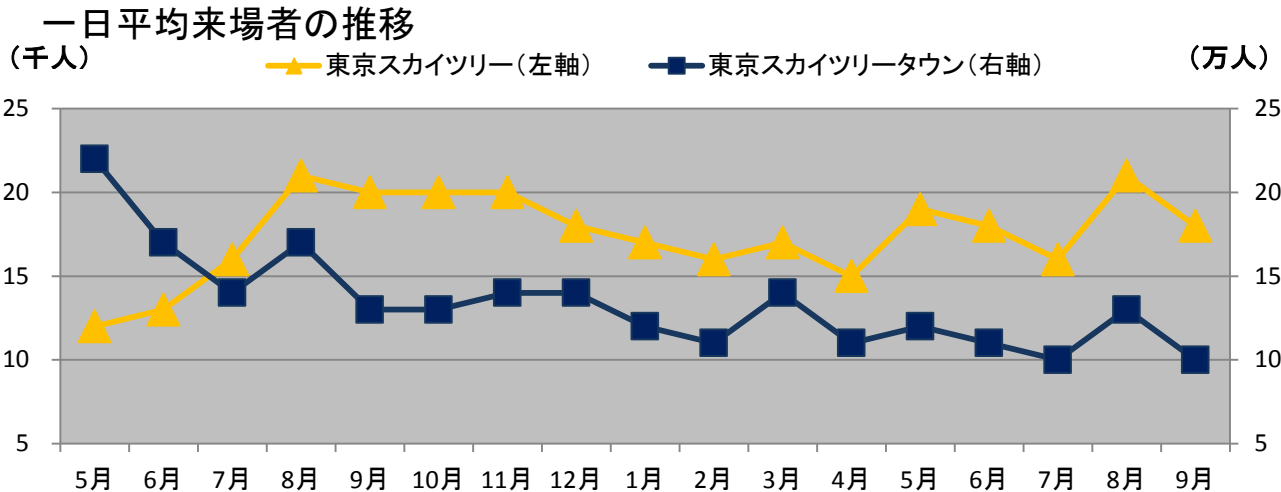
Ⅱ.「東武グループ中期経営計画」の推進

東京スカイツリータウンの状況

◆東京スカイツリーおよび東京スカイツリータウンの来場者数
4月から9月まで183日間の来場者数（13年4月1日～13年9月30日）

東京スカイツリー 327万人
⇒計画対比 ▲2.2%

東京スカイツリータウン 2,054万人
⇒計画対比 +0.7%



東京スカイツリー 来場者属性

大人:小人 80:20
個人:団体 80:20

団体地域別

1位	関東	55%
2位	東海	14%
3位	甲信越	8%

◆オフィス契約・入居状況

成約率 100% (6月末現在、約7,700坪)

Ⅱ.「東武グループ中期経営計画」の推進

主なイベント

○開業一周年行事（13年 5月7日～ 6月4日）

- ・1周年歓迎セレモニー
- ・サンクストrein・サンクスバスによる
チャリティーツアー
- ・地元連携イベント「ご当地キャラクターフェスティバル
inすみだ2013」の実施

「開業1周年記念ロゴ」



「東京スカイツリータウン」



ご当地キャラクターフェスティバル

○七夕イベント（13年6月29日～7月7日）

- ・お客様参加の笹飾りの設置
- ・仙台七夕飾り展示



仙台七夕飾り

○東京スカイツリータウンイルミネーション2013

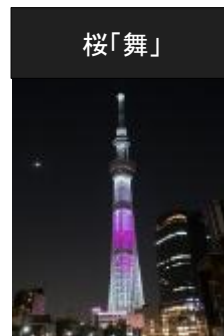
（13年11月1日～ 14年1月31日）

- ・プロジェクションマッピングを初開催
- ・限定ライティング点灯

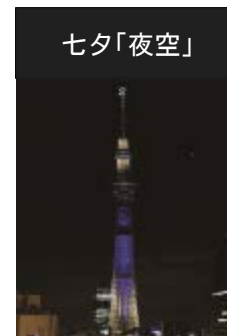
プロジェクションマッピングイメージ



桜「舞」



七夕「夜空」



墨田区小学生
「明花」



墨田区小学生
「2020オリンピック
へ！」



○特別ライティング

（13年4月から9月までの
半年間に13種類）

Ⅱ.「東武グループ中期経営計画」の推進

東京スカイツリータウンへのインバウンド誘致活動

○台北101との共同プロモーションを実施

- ・友好関係の締結式および記者発表(5月13日)
- ・両タワー来場キャンペーン、
スクラッチカードキャンペーン(7月1日～)
- ・共同写真展 10月18日～11月18日(於:台北 101)
12月10日～14年1月5日(於:東京スカイツリー)



友好関係の締結式



スクラッチカードキャンペーンの様子

○台湾でのインバウンド活動について

- ・台北市内のバス32台へのラッピング広告の実施
- ・高雄旅行博(5月)、台北旅行博(10月)※への参加
(※台湾最大の国際旅行見本市)

台湾からの団体

12年度 約3,000人 → 13年度 約22,000人(想定)



台北市内のバスのラッピング広告

○海外での大規模な誘致商談会へ参加

台湾のほか韓国、マレーシアにてインバウンド誘致商談会へ参加

○海外(タイ)でのCM放映やテレビ番組とのタイアップ

- ⇒タイ国内向けに東武グループや当社沿線のPRCMを制作し、放映(12月予定)
- ⇒タイのテレビ番組とのタイアップによる日光・鬼怒川地区の特集を制作



海外での旅行博における当社PRブースの様子

Ⅱ.「東武グループ中期経営計画」の推進

東京スカイツリータウンの収支実績および見込

(単位:億円・%)

		12年度 第2四半期実績 (A)	13年度 第2四半期実績 (B)	差額 (B-A)	12年度実績	13年度見込 (C)	進捗率 (B/C)
東京 スカ イツ リー	営業収益	82	104	22	187	207	50.2
	営業費用	45	50	5	96	109	45.9
	(うち減価償却費)	0	(13)	(13)	(25)	(24)	54.2
	営業利益	37	54	17	91	98	55.1
	(営業キャッシュフロー)	(37)	(67)	(30)	(116)	(122)	54.9
スカ イツ リー タ ウ ン	営業収益	57	66	9	126	130	50.8
	営業費用	50	53	3	106	117	45.3
	(うち減価償却費)	(13)	(16)	(3)	(28)	(32)	50.0
	営業利益	7	13	6	20	13	100.0
	(営業キャッシュフロー)	(20)	(29)	(9)	(48)	(45)	64.4
合 計	営業収益	139	170	31	313	337	50.4
	営業費用	95	103	8	202	226	45.6
	(うち減価償却費)	(13)	(29)	(16)	(53)	(56)	51.8
	営業利益	44	67	23	111	111	60.4
	(営業キャッシュフロー)	(57)	(96)	(39)	(164)	(167)	57.5
東京スカイツリー入場者数		224万人	327万人	+103万人	554万人	644万人	50.8

Ⅱ.「東武グループ中期経営計画」の推進

東京スカイツリータウンにおける東武グループ各社の収益および利益貢献 (13年度)

(単位:億円・%)

セグメント	営業収益						営業利益						主な内容
	第2四半期実績			通年			第2四半期実績			通年			
	12年度	13年度	差額	12年度	13年度見込	差額	12年度	13年度	差額	12年度	13年度見込	差額	
運輸事業	12	12	0	27	26	▲ 1	11	11	0	24	23	▲ 1	鉄道旅客輸送・バス 旅客輸送等
レジャー事業	13	15	2	32	31	▲ 1	3	5	2	10	10	0	飲食・観光サービス 等
不動産事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	駐車場等
流通事業	9	14	5	25	30	5	1	1	0	1	1	0	百貨店・土産・コンビ ニ等
その他事業	7	17	10	28	31	3	0	3	3	7	6	▲ 1	タウンの警備・清掃・ 植栽管理等
計	41	58	17	112	118	6	15	20	5	42	40	▲ 2	
東京スカイツ リー	82	104	22	187	207	20	37	54	17	91	98	7	
スカイツリータ ウン	57	66	9	126	130	4	7	13	6	20	13	▲ 7	
合計	180	228	48	425	455	30	59	87	28	153	151	▲ 2	

※セグメント間取引等に関わる消去前の数値を使用している。

Ⅱ 「東武グループ中期経営計画」の推進

1 運輸事業

鉄道業

● 交流人口創出・拡大策

13年3月16日実施のダイヤ改正による効果(東上線)

・東急東横線・横浜高速みなとみらい線との相互直通運転開始による交流人口の拡大

- ⇒ 企画乗車券の発売による相互誘客の促進
- ⇒ 沿線観光地(川越)の積極的な宣伝活動

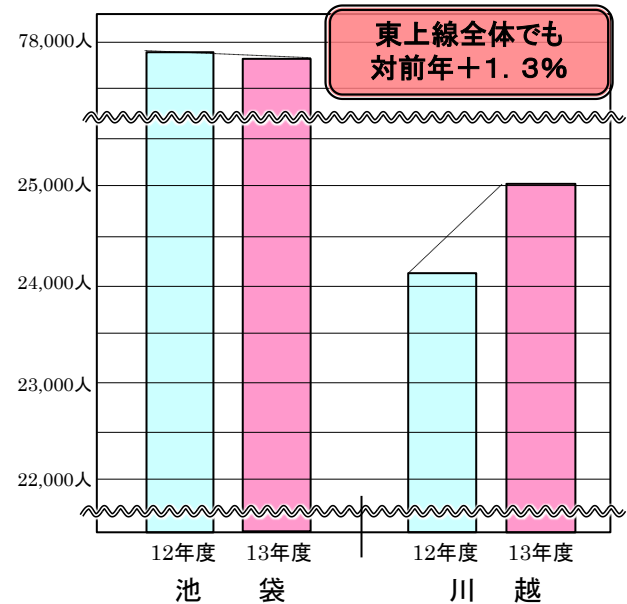


区間別各駅乗車人員 (定期外)	和光市駅～川越駅間	: +2.5%
	池袋駅～成増駅間	: +0.0%
	東上線全体	: +1.3%

・TJライナーの増発によるライナー利用人員の増加

・「快速列車」の新設による速達性の向上

■ 池袋駅・川越駅の1日平均定期外乗車人員の推移(4～9月実績)



池袋駅に停車中のTJライナー

Ⅱ.「東武グループ中期経営計画」の推進

13年3月16日実施のダイヤ改正による効果 (東武スカイツリーライン・伊勢崎線・日光線)

・とうきょうスカイツリー駅に停車する特急列車を大幅増加

⇒東京スカイツリータウンから当社沿線
観光地へのお客様利用を促進

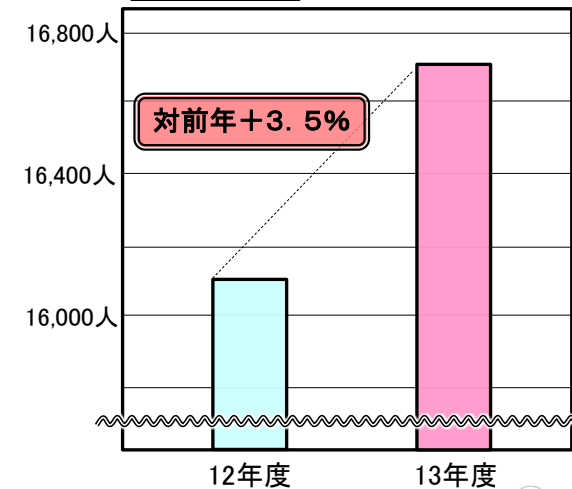
・特急りょうもう、特急きりふりの増発

⇒帰宅時間帯における通勤利用のお客様に
対する特急列車の利用を促進



帰宅時間帯に北千住駅を発車する
特急りょうもう

■特急列車の1日平均乗車人員の推移
(4～9月実績)



東京スカイツリータウンとの連携

・東京スカイツリー日付指定入場券をセットにした 企画乗車券の発売駅を拡大し、鉄道利用を促進

・東京スカイツリータウン開業1周年を記念した 記念乗車券や限定グッズを各駅で発売

開業1周年を記念して
発売したクリアファイル
や手ぬぐい



東京スカイツリーの形を模した企画乗車券⇒
(長さ634mm!)



Ⅱ.「東武グループ中期経営計画」の推進

沿線振興：野田線の活性化

・新型車両60000系の営業運転開始

⇒13年度8編成導入予定(2編成導入済み)

⇒新型車両の導入に関連し、柏駅での出発式や車両基地でのイベントを開催し、賑わいを演出

⇒鉄道施設や車両等における省エネ化の推進を支援するプロジェクトである「エコレールラインプロジェクト」(環境省及び国土交通省の連携事業)に、当社の新型車両60000系を申請



七光台でのイベントの様子(6月9日)



柏駅での出発式(6月15日)



野田線新型車両(60000系)



橋上駅舎化された運河駅



14年度完成予定の岩槻駅(イメージ図)

・駅リニューアル工事(橋上駅舎化)の実施

⇒運河駅 13年7月より駅改札及び自由通路(西口)等の供用を開始

⇒岩槻駅 14年度供用開始予定

Ⅱ.「東武グループ中期経営計画」の推進

沿線資源活用のための地域との連携・協働

◆「アニ玉祭(アニメ・マンガまつりin埼玉)」への協力(埼玉県)

- ・「アニ玉祭イベントin東京スカイツリータウン®」の開催
- ・とうきょうスカイツリー駅から大宮駅まで「アニ玉コスプレトレイン」の運行
⇒サブカルチャーを活用した沿線価値向上



アニ玉コスプレトレイン

◆大学生との連携企画「ふらっとりょうもう女子旅」(東洋大学)

- ・館林、足利、桐生において、女性にお勧めの観光・散策コースを設定
⇒両毛地域における新たな需要を喚起



「ふらっとりょうもう女子旅」ポスター

◆「両毛地域市民号」の運行(両毛7市)

- ⇒両毛地域にお住まいの方に、電車を利用して両毛地域内外の魅力を提供



両毛地域市民号

Ⅱ.「東武グループ中期経営計画」の推進

●安全・安定輸送の確保

連続立体交差化事業の推進

- ・伊勢崎線 伊勢崎駅付近
⇒13年10月19日高架化
(今後の計画)
- ・野田線 清水公園～梅郷間
⇒17年度完成予定
- ・東武スカイツリーライン 竹ノ塚駅付近
⇒20年度完成予定



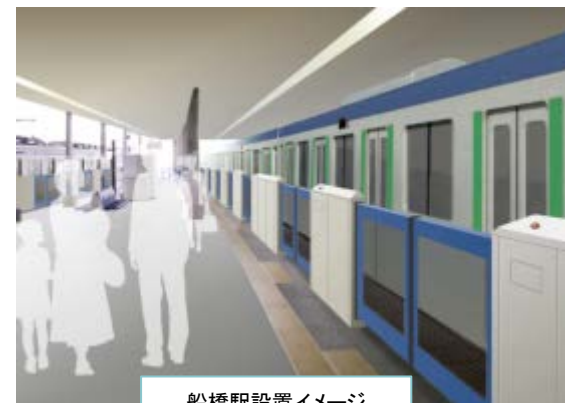
高架化された伊勢崎駅



伊勢崎駅での高架化記念イベント

可動式ホーム柵の設置

- ・駅ホームの転落防止対策として13年度より
船橋駅・柏駅への可動式ホーム柵整備工事を
着手
⇒船橋駅は13年度末、柏駅は14年度末の使用開始予定



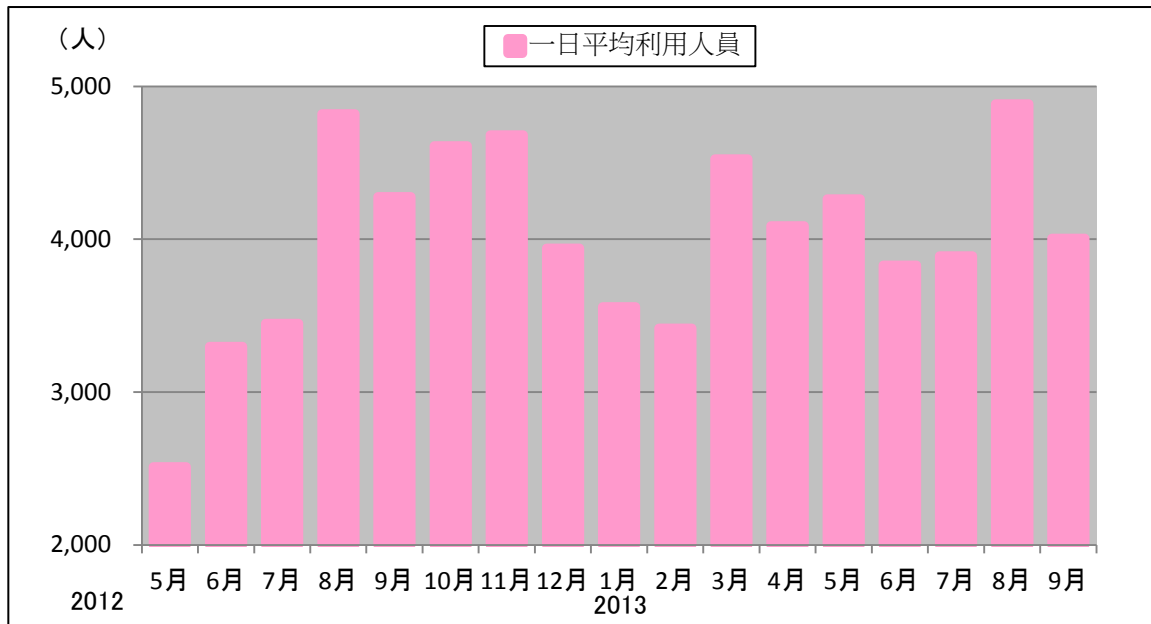
船橋駅設置イメージ

Ⅱ 「東武グループ中期経営計画」の推進

バス・タクシー業

「スカイツリーシャトル」の運行状況

スカイツリーシャトル一日平均利用人員の推移



※上野・浅草線以外は、共同運行会社分を含む



・羽田空港線・東京ディズニーリゾート線を中心に堅調に推移

Ⅱ.「東武グループ中期経営計画」の推進

○レジャー事業の増収施策

◆東武動物公園

新観覧車 エマさんのチーズ風車

13年3月20日にハートフルファーム内に新規オープン
4月～9月末 利用者数 12万人(入園者数77万人)

ホワイトタイガーの赤ちゃん4頭の名前が決定

13年3月16日に誕生したホワイトタイガーの赤ちゃんの名前が6月9日
一般公募などにより決定
長男...スカイ、次男...アクア、三男...アース、長女...サン



ホワイトタイガー親子

◆スポーツ業

スポーツクラブに新ブランド「ネオス」誕生

完全セルフ型「アスレティック(ジム)」と
女性に特化したカルチャースクールスタジオを併せ持つ新形態
⇒東上線若葉駅西口に13年11月29日オープン



TOBUアスレティック@スタジオ
ネオスわかば 館内

Ⅱ.「東武グループ中期経営計画」の推進

◆ホテル業の増収施策

東武ホテルレバント東京

6階屋上「ハッピーシェアガーデン」で
「夏のビアガーデン2013」を開催

「天望デッキ(350m)入場券引換券付宿泊プラン」や
「ソラカラちゃん®ルーム 宿泊プラン」の販売等



「夏のビアガーデン2013」



「ソラカラちゃんルーム」

コートヤード・マリオット 銀座東武ホテル

NYグリル&ブッフェ「フィオーレ」
リニューアルオープン (13年3月竣工)

- ・お客様の目の前で調理するライブキッチンを新設
- ・シェフズテーブル(個室・8席)を新設



NYグリル&ブッフェ「フィオーレ」

Ⅱ.「東武グループ中期経営計画」の推進

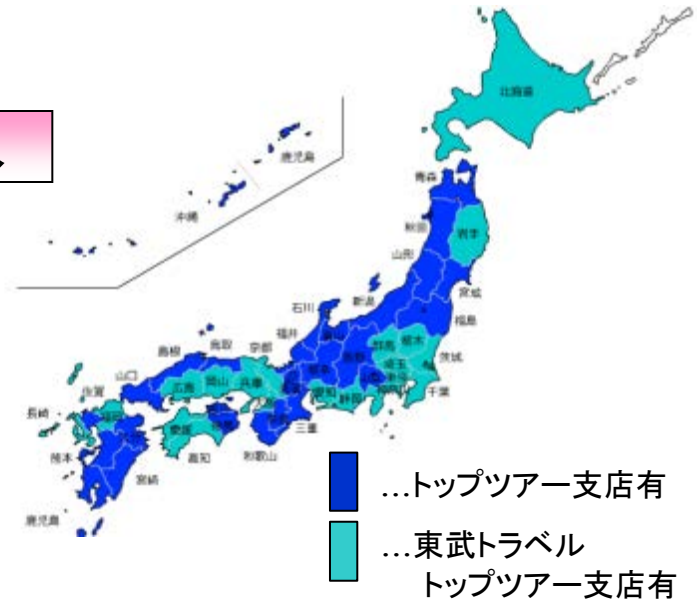
◆ 旅行業

8月30日トップツアー(株)を東武グループ傘下へ

➤ 概要

12年度実績

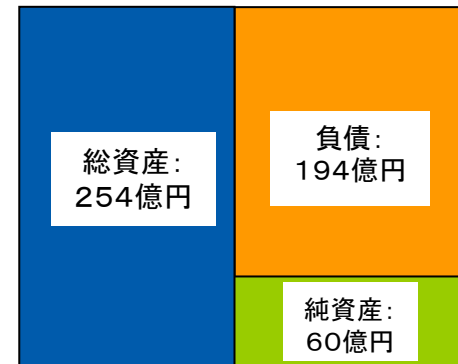
取扱額	1,163億8,600万円
営業収益	150億1,300万円
団体旅行	115億5,200万円(業界3位)
訪日旅行	7億4,400万円(業界4位)
営業利益	10億7,200万円



全国116ヶ所および北米、アジア、欧州、豪州のネットワーク

- ・スカイツリータウンへの訪日旅行・団体旅行による送客
- ・日光・鬼怒川温泉等の沿線観光資源への送客
- ・営業力・仕入力の共有、拠点ネットワークの拡大

トップツアー(株)
13年6月末B/S



Ⅱ.「東武グループ中期経営計画」の推進

3 不動産事業

◆賃貸業の強化

「EKIMISE(エキミセ)」

約80年前のモダンな姿を再現(12年11月グランドオープン)

- ・夏季に屋上ビアガーデン「エキビア」をオープン
- ・開業以降(本年9月迄)約 650万人来館

◆生活支援事業の展開

駅ナカ・駅近に保育施設を誘致

- ・東上線 ときわ台南口駅ビル ・大師線 大師前駅ビル
- ・野田線江戸川台駅西口ビル ・東上線若葉駅西口 計4カ所

子育て応援ロッカー、スマートロッカーの設置や保育施設とのタイアップイベント等により子育て施設を支援



「EKIMISE」外観



屋上ビアガーデン「エキビア」からの眺望



「大師前駅ビル保育施設イベント」

Ⅱ.「東武グループ中期経営計画」の推進

◆マンション事業の推進

13年度 引渡予定戸数および
第2四半期までの実績と進捗率

主な物件名	所在地 竣工予定年月	総戸数	13年度 引渡予定 (A)	13年度2Q 引渡実績 (B)	13年度2Q 契約実績 (未引渡) (C)	進捗率 ((B+C)/A)
ブリリア有明スカイタワー	江東区 竣工済	1,089	92	73	17	97.8%
ソライエ草加松原	埼玉県草加市 13年12月	255	255	0	255	100.0%
ソライエ・プレミアムテラス	墨田区 14年3月	336	235	0	150	63.8%

「ソライエ ロゴマーク」

空のように、ここちいい未来。ソライエ。
Solaie

「空のように、ここちいい未来」がコンセプト



「ソライエ・プレミアムテラス(イメージ)」



「ブリリアときわ台ソライエレジデンス(イメージ)」

販売中の物件(14年度以降の引渡予定)

主な物件名	所在地 竣工予定年 月	総戸数	13年度2Q 契約実績
ブリリアときわ台ソライエレジデンス	板橋区 14年11月	329	82

Ⅱ.「東武グループ中期経営計画」の推進

4 流通事業

◆百貨店の状況

東武百貨店池袋店で高額商品が好調

高額品(宝飾品等) 上期(3月~8月) 売上対前年比+18.4%

2013 東武ワールドウォッチフェア(8/22~8/27) 売上対前年比+29.7%



2013 東武ワールドウォッチフェア

東武宇都宮百貨店 宇都宮本店 レストラン街「スパイス」を改装

- ・店舗面積 280坪(通路除く)
- ・営業時間 11:00~21:30
- ・店舗数 6店舗(うち4店舗が栃木県内初出店)

お客様に「おいしい・おしゃれ」をご提供

このほか、宴会や会食・会議室などとしても利用可能なバンケットルーム(最大40名(着席))を設置。

親切一番店としてのサービスを提供し、お客様の満足度を高め、新規顧客の獲得を目指します。



Ⅲ. 2013年度 通期見通し

1 期間損益(連結)

(単位: 億円)

	12年度 (実績)	13年度		増 減	
		(計画)	(見込)	(前年対比)	(計画対比)
営業収益	5,772	5,780	5,860	88	80
営業利益	525	530	535	10	5
経常利益	475	490	495	20	5
当期純利益	286	290	295	9	5
利益剰余金	901	1,126	1,134	233	8
営業利益 ROA ※	3.6%	3.6%	3.6%	0P	0P
ROE ※	9.7%	9.0%	9.3%	▲0.4P	0.3P

※営業利益ROA=連結営業利益÷{(期首総資産+期末総資産)÷2}

※ROE=連結当期利益÷{(期首自己資本+期末自己資本)÷2}

※計画値は13年5月9日発表のものを使用している。(P34~P42)

Ⅲ. 2013年度 通期見通し

2 キャッシュフロー計画(連結)

(単位: 億円)

	12年度 (実績)	13年度		増 減	
		(計画)	(見込)	(前年対比)	(計画対比)
EBITDA	1,062	1,046	1,051	▲11	5
(営業利益)	(525)	(530)	(535)	(10)	(5)
(減価償却費)	(537)	(516)	(516)	(▲21)	(0)
有利子負債残高	8,055	7,930	7,930	▲125	0
D/Eレシオ	2.6(倍)	2.4(倍)	2.4(倍)	▲0.2P	0P
設備投資(資本的支出)	577	653	700	123	47

Ⅲ. 2013年度 通期見通し

3 セグメント別営業利益見込

(単位:億円)

	12年度 (実績)	13年度		増 減	
		(計画)	(見込)	(前年対比)	(計画対比)
運 輸	290 (3.6%)	283 (3.5%)	290 (3.6%)	0 (0P)	7 (0.1P)
レジャー	106 (7.1%)	123 (8.1%)	124 (8.2%)	18 (1.1P)	1 (0.1P)
不 動 産	80 (1.9%)	77 (1.8%)	77 (1.8%)	▲3 (▲0.1P)	0 (0P)
流 通	19 (2.0%)	16 (1.6%)	14 (1.4%)	▲5 (▲0.6P)	▲2 (▲0.2P)
そ の 他	36 (2.2%)	36 (2.1%)	36 (2.0%)	0 (▲0.2P)	0 (▲0.1P)

(各セグメント合計値と連結営業利益との差額:セグメント間取引等に関わる消去額)

(下段カッコ:営業利益ROA)

Ⅲ. 2013年度 通期見通し

《運輸事業》

(単位:億円)

	12年度 (実績)	13年度		増 減	
		(計 画)	(見 込)	(前年対比)	(計画対比)
営業収益	2,113	2,098	2,117	4	19
鉄道	1,588	1,584	1,596	8	12
その他	525	514	521	▲4	7
営業費用	1,823	1,815	1,827	4	12
鉄道	1,332	1,334	1,339	注1 7	注2 5
その他	491	481	488	▲3	7
営業利益	290	283	290	0	7
鉄道	256	250	257	1	7
その他	34	33	33	▲1	0

主な増減要因

東武鉄道 鉄道業の乗車人員・旅客収入 (単位:百万人、億円、%)										
	A 12年度 実績	B 13年度 計画	C 13年度 見込	B-A		C-B		C-A		
				13計画-12実績 差額	%	13見込-13計画 差額	%	13見込-12実績 差額	%	
乗車人員	定期外	311	308	310	▲3	▲0.9	2	0.7	▲1	▲0.3
	定期	568	569	578	1	0.2	9	1.5	10	1.7
	計	879	877	888	▲2	▲0.2	11	1.2	9	1.0
旅客収入	定期外	774	771	775	▲3	▲0.5	4	0.5	1	0.0
	定期	644	645	652	1	0.2	7	1.2	8	1.3
	計	1,418	1,416	1,427	▲2	▲0.2	11	0.8	9	0.6

注1 東武鉄道 鉄道業 物件費 +6
 動力費 +16
 人件費 ▲7
 減価償却費 ▲15

注2 東武鉄道 鉄道業 物件費 +4
 動力費 +4
 人件費 ▲3

Ⅲ. 2013年度 通期見通し

《レジャー事業》

(単位:億円)

	12年度 (実績)	13年度		増 減	
		(計 画)	(見 込)	(前年対比)	(計画対比)
営業収益	743	693	746	3	53
ホテル	172	175	171	▲1	▲4
その他	571	518	575	4	57
営業費用	637	570	622	▲15	52
ホテル	165	166	164	▲1	▲2
その他	472	404	458	▲14	54
営業利益	106	123	124	18	1
ホテル	7	9	7	0	▲2
その他	99	114	117	18	3

主な増減要因		
その他のうち、スカイツリー業		
	12年度実績	13年度見込
営業収益	187	207
営業費用	96	109
営業損益	91	98

Ⅲ. 2013年度 通期見通し

《不動産事業》

(単位:億円)

	12年度 (実績)	13年度		増 減	
		(計 画)	(見 込)	(前年対比)	(計画対比)
営業収益	562	644	638	76	▲6
賃 貸	458	478	476	18	▲2
分 譲	104	166	162	58	▲4
営業費用	482	567	561	79	▲6
賃 貸	369	394	392	23	▲2
分 譲	113	173	169	56	▲4
営業利益	80	77	77	▲3	0
賃 貸	89	84	84	▲5	0
分 譲	▲9	▲7	▲7	2	0

主な増減要因

分譲販売戸数	単位:戸			
	販売戸数		持分換算後販売戸数	
	戸建住宅	マンション	戸建住宅	マンション
13年度見込	0	630	0	446
12年度実績	6	528	6	250
増 減	▲6	102	▲6	196

賃貸業のうち、スカイツリータウン業

	12年度実績	13年度見込
営業収益	126	130
営業費用	106	117
営業損益	20	13

Ⅲ. 2013年度 通期見通し

《流通事業》

(単位:億円)

	12年度 (実績)	13年度		増 減		主な増減要因
		(計 画)	(見 込)	(前年対比)	(計画対比)	
営業収益	2,094	2,103	2,094	0	▲9	注1 池袋店 +15 船橋店 +13 宇都宮店 +4 注2 池袋店 ▲2 船橋店 ▲3 宇都宮店 ▲1 注3 決算期変更による影響 東武商事 ▲37
百貨店	1,837	1,875	1,869	注1 32	注2 ▲6	
その他	257	228	225	注3 ▲32	▲3	
営業費用	2,075	2,087	2,080	5	▲7	
百貨店	1,831	1,870	1,864	33	▲6	
その他	244	217	216	▲28	▲1	
営業利益	19	16	14	▲5	▲2	
百貨店	6	5	5	▲1	0	
その他	13	11	9	▲4	▲2	

Ⅲ. 2013年度 通期見通し

《その他事業》

(単位:億円)

	12年度 (実績)	13年度		増 減		主な増減要因
		(計 画)	(見 込)	(前年対比)	(計画対比)	
営業収益	875	825	851	注1 ▲24	注2 26	注1 決算期変更による影響 東武ビルマネジメント ▲49
営業費用	839	789	815	▲24	26	注2 東武建設 +23 東武エナジーサポート +3
営業利益	36	36	36	0	0	

Ⅲ. 2013年度 通期見通し

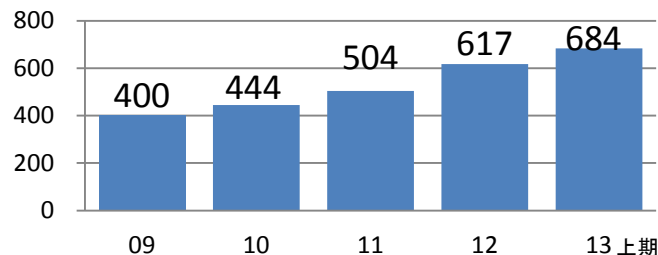
4 鉄道単体

(単位:億円)

	12年度 第2四半期 (実績)	13年度第2四半期		増減		12年度 (実績)	13年度		増減	
		(計画)	(実績)	(前年対比)	(計画対比)		(計画)	(見込)	(前年対比)	(計画対比)
営業収益	1,114	1,082	1,085	▲29	3	2,218	2,280	2,285	67	5
営業費用	950	935	927	▲23	▲8	1,883	1,950	1,950	67	0
営業利益	164	147	158	▲6	11	335	330	335	0	5
経常利益	133	125	140	7	15	278	280	289	11	9
当期利益	82	80	99	17	19	178	185	196	18	11

利益剰余金の推移

(億円)



東京スカイツリータウン記念配当の実施

基準日	1株あたり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
13年3月期	3円00銭 (普通配当2円50銭) (記念配当50銭)	3円00銭 (普通配当2円50銭) (記念配当50銭)	6円00銭 (普通配当5円00銭) (記念配当1円00銭)
14年3月期 (予想)	3円00銭 (普通配当2円50銭) (記念配当50銭)	3円00銭 (普通配当2円50銭) (記念配当50銭)	6円00銭 (普通配当5円00銭) (記念配当1円00銭)

(参考) 中期経営計画の進捗状況

13年度(最終年度)の連結目標数値

当期純利益
200億円

有利子負債残高
8,100億円

有利子負債/
EBITDA倍率
8倍程度

	11年度 実績	12年度 実績	13年度 見込	13年度 中期経営 計画	差引
営業収益 (億円)	5,434	5,772	5,860	5,828	32
営業利益 (億円)	326	525	535	447	88
経常利益 (億円)	278	475	495	338	157
当期純利益 (億円)	160	286	295	200	95
減価償却費 (億円)	514	537	516	544	▲28
EBITDA (億円)	840	1,062	1,051	991	60
有利子負債 (億円)	8,479	8,055	7,930	8,100	▲170
有利子負債/ EBITDA倍率 (倍)	10.1	7.6	7.5	8.2	▲0.7

東武グループ中期経営計画2010～2013



◆業平橋押上開発プロジェクトの推進

- ・魅力ある街づくりによる広域集客の実現
- ・東京スカイツリーを活用したブランドビジネスの展開
- ・東武グループ全体のビジネス機会創出

◆沿線拠点戦略の展開

- ・東京東部エリアのポテンシャル向上とにぎわいの広域的波及
- ・沿線主要駅の消費拠点強化
- ・観光拠点の活性化(日光・鬼怒川ほか)

◆事業の効率性向上

- ・経営環境の変化に対応した効率的な事業展開



当該資料に関する注意事項

この配布資料に記載されている利益等の計画値については、当社および当社グループ会社の事業に関連する業界の動向についての見通し等、国内および諸外国の経済状況その他業績に影響を与える要因について、現時点で入手可能な情報を基にした予想を前提としています。

従って、実際の業績は経営環境等の変化に伴い、この配布資料に記載されている見込値とは異なる場合がありますことをご承知おきください。



東京スカイツリーからの眺望(隅田川花火大会)

©TOKYO-SKYTREE